

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 26 年 2 月 28 日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 26 年 3 月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【2月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

2月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年を上回った」のは、にんじん、トマト、さといもの3品目である。

「前年をやや上回った」のは、キャベツの1品目である。

「前年並み」は、だいこん、はくさい、レタス、ピーマン、たまねぎの5品目である。

「前年を下回った」のは、ねぎ、きゅうり、なす、ばれいしょの4品目である。

「前年をかなり下回った」のは、ほうれんそうの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、2月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格となった。

「前月平均をかなり上回った」のは、ねぎの1品目である。

「前月平均を上回った」のは、だいこん、たまねぎの2品目である。

「前月平均をやや上回った」のは、トマトの1品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、はくさい、ほうれんそう、きゅうり、なす、ピーマン、さといもの7品目である。

「前月平均を下回った」のは、キャベツ、レタス、ばれいしょの3品目である。

【3月の見通し】

① 入荷量の見通し

3月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年を下回る入荷が見込まれる。

「前年並み」は、北海道、茨城県、埼玉県、千葉県及び愛知県主体のにんじん、茨城県、愛知県及び鹿児島県主体のはくさい、北海道及び愛知県主体のキャベツ、茨城県及び香川県主体のレタス、高知県主体のなす、長崎県、熊本県及び宮崎県主体のトマト、北海道主体のばれいしょの7品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道、群馬県及び埼玉県主体のねぎ、千葉県及び宮崎県主体のきゅうり、宮崎県主体のピーマンの3品目である

「前年を下回る」のは、北海道、千葉県及び神奈川県主体のだいこん、北海道、群馬県及び埼玉県主体のほうれんそう、千葉県及び宮崎県主体のさといも、北海道主体のたまねぎの4品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、3月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格が見込まれる。

「前月平均を上回る」のは、はくさいの1品目である。

「前月平均並み」は、だいこん、にんじん、キャベツ、ほうれんそう、トマト、ばれいしょの6品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、なすの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、ねぎ、レタス、きゅうり、ピーマン、さといも、たまねぎの6品目である。

※ この資料の内容は、2月26日（水）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	3月の入荷量			3月の卸売価格			3月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	=	△	△	=	○	△	神奈川(47.7%)、千葉(30.6%)、北海道(8.9%)
にんじん	△	=	△	=	△	○	千葉(28.3%)、愛知(18.0%)、茨城(10.0%)、埼玉(6.3%)、北海道(4.8%)
はくさい	△	=	=	○	○	△	茨城(43.0%)、愛知(29.6%)、鹿児島(19.0%)
キャベツ	=	=	=	=	○	=	愛知(64.1%)、北海道(32.1%)
ほうれんそう	○	△	△	=	○	○	北海道(42.6%)、群馬(28.5%)、埼玉(10.9%)
ねぎ	○	△	=	△	○	=	埼玉(54.6%)、北海道(18.4%)、群馬(13.4%)
レタス	○	=	○	△	○	△	茨城(74.7%)、香川(6.7%)
きゅうり	○	△	=	△	○	△	宮崎(64.6%)、千葉(30.6%)
なす	○	=	○	△	=	△	高知(72.1%)
トマト	○	=	○	=	△	△	熊本(70.1%)、宮崎(12.7%)、長崎(8.1%)
ピーマン	○	△	=	△	=	△	宮崎(86.6%)
ばれいしょ	○	=	△	=	○	△	北海道(99.6%)
さといも	○	△	△	△	○	○	宮崎(65.3%)、千葉(2.0%)
たまねぎ	○	△	=	△	○	○	北海道(98.9%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い